

令和3年度 環境白書を読む会 アンケート集計結果

開催日時：令和3年8月26日（木）13:30-16:00

開催方法：オンライン ※オンライン会議システムZoomを使用

参加者数： 81 人 ※講師・スタッフをあわせて109人

アンケートサンプル数： 47 件 (回収率 58.0%)

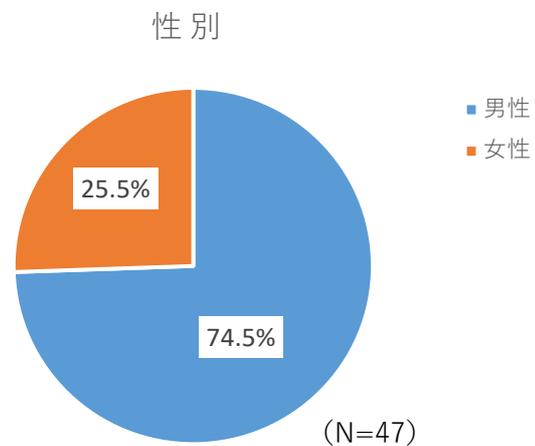
主催：環境省北海道環境パートナーシップオフィス

【アンケート集計結果】

問1 参加者の属性

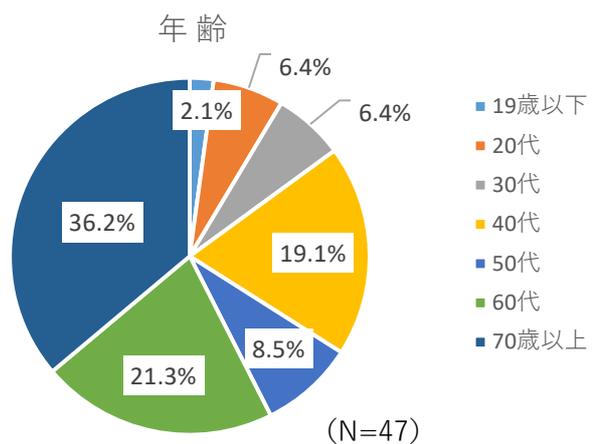
(1) 性別

| | | 件数 | 割合 (%) |
|---|-----|----|--------|
| 1 | 男性 | 35 | 74.5% |
| 2 | 女性 | 12 | 25.5% |
| - | 無回答 | 0 | 0.0% |
| | 合計 | 47 | 100.0% |



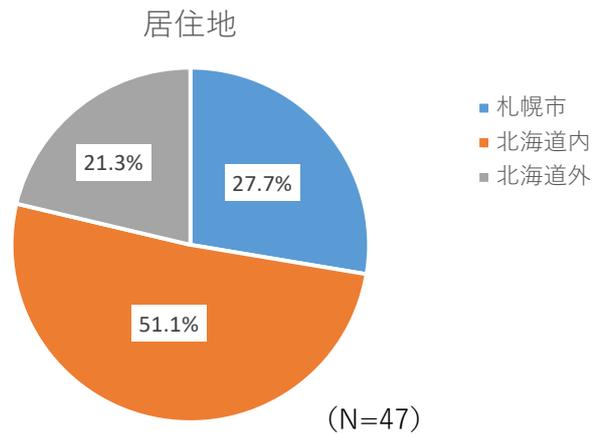
(2) 年齢

| | | 件数 | 割合 (%) |
|---|-------|----|--------|
| 1 | 19歳以下 | 1 | 2.1% |
| 2 | 20代 | 3 | 6.4% |
| 3 | 30代 | 3 | 6.4% |
| 4 | 40代 | 9 | 19.1% |
| 5 | 50代 | 4 | 8.5% |
| 6 | 60代 | 10 | 21.3% |
| 7 | 70歳以上 | 17 | 36.2% |
| - | 無回答 | 0 | 0.0% |
| | 合計 | 47 | 100.0% |



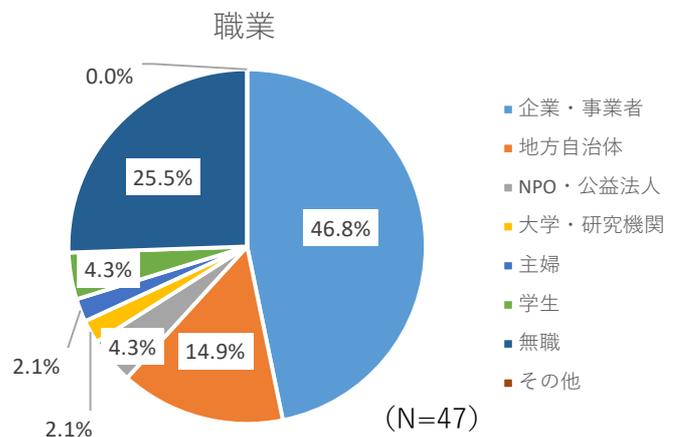
(3) 居住地

| | | 件数 | 割合 (%) |
|---|------|----|--------|
| 1 | 札幌市 | 13 | 27.7% |
| 2 | 北海道内 | 24 | 51.1% |
| 3 | 北海道外 | 10 | 21.3% |
| - | 無回答 | 0 | 0.0% |
| | 合計 | 47 | 100.0% |



(4) 職業

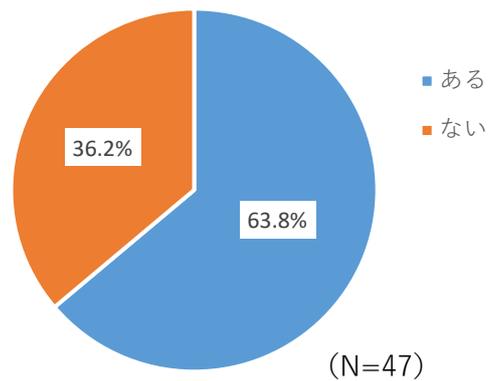
| | | 件数 | 割合 (%) |
|---|----------|----|--------|
| 1 | 企業・事業者 | 22 | 46.8% |
| 2 | 地方自治体 | 7 | 14.9% |
| 3 | NPO・公益法人 | 2 | 4.3% |
| 4 | 大学・研究機関 | 1 | 2.1% |
| 5 | 主婦 | 1 | 2.1% |
| 6 | 学生 | 2 | 4.3% |
| 7 | 無職 | 12 | 25.5% |
| 8 | その他 | 0 | 0.0% |
| - | 無回答 | 0 | 0.0% |
| | 合計 | 47 | 100.0% |



問2 環境に関する業務等との日常的な関わりの有無

| | | 件数 | 割合 (%) |
|---|-----|----|--------|
| 1 | ある | 30 | 63.8% |
| 2 | ない | 17 | 36.2% |
| - | 無回答 | 0 | 0.0% |
| | 合計 | 47 | 100.0% |

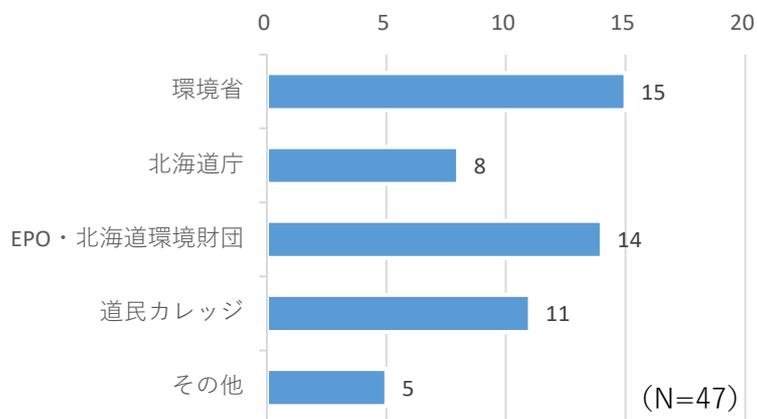
環境に関する業務等との
日常的な関わりの有無



問3 開催を知った媒体 (情報発信主体)

| | | 件数 | 割合 (%) |
|---|-------------|----|--------|
| 1 | 環境省 | 15 | 31.9% |
| 2 | 北海道庁 | 8 | 17.0% |
| 3 | EPO・北海道環境財団 | 14 | 29.8% |
| 4 | 道民カレッジ | 11 | 23.4% |
| 5 | その他 | 5 | 10.6% |
| - | 無回答 | 0 | 0.0% |

開催を知った媒体 (情報発信主体)

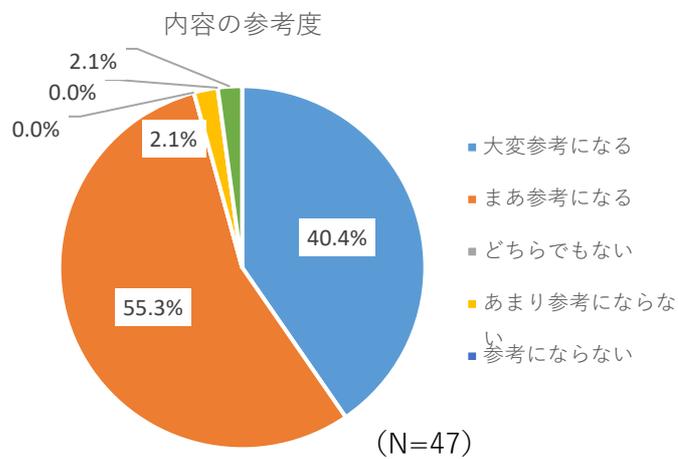


※その他は「北海道環境カウンセラー協会」「大学」等

問4 内容について

(1) 内容の参考度

| | | 件数 | 割合 (%) |
|---|------------|----|--------|
| 1 | 大変参考になる | 19 | 40.4% |
| 2 | まあ参考になる | 26 | 55.3% |
| 3 | どちらでもない | 0 | 0.0% |
| 4 | あまり参考にならない | 1 | 2.1% |
| 5 | 参考にならない | 0 | 0.0% |
| 6 | わからない | 1 | 2.1% |
| - | 無回答 | 0 | 0.0% |
| | 合計 | 47 | 100.0% |



| No. | 内容 | 性別 | 年齢 | 評価 |
|-----|--|----|-------|--------------|
| 1 | 自分たちが具体的に何をすることによって、地球温暖化が緩和できるのかについて知ることができ、今一度自分の生活を見直す機会になったから。 | 女性 | 19歳以下 | まあ参考になった |
| 2 | 知識のアップデートになりました。概要とはいえ定期的に情報を取得することは大事だと認識しました。ありがとうございました。 | 女性 | 20代 | まあ参考になった |
| 3 | 膨大な量をわかりやすくまとめていただいた。読むよりも人の話を聞く方がわかりやすいので、良い機会でした。 | 女性 | 30代 | まあ参考になった |
| 4 | 技術士（環境部門）の受験対策としてR3年度の環境白書のエッセンスを知れた。北海道や札幌市の取り組みについては、沖縄県で類似の政策が行われる際には参考になりそう。 | 女性 | 40代 | 大変参考になった |
| 5 | 札幌市の私たちにできる具体例が参考になり良かったです。 | 女性 | 40代 | 大変参考になった |
| 6 | 地球温暖化などのお話を聞き、今後でもできることを実行していこうとさらに感じました。 | 女性 | 40代 | まあ参考になった |
| 7 | 札幌市が、2016年比で2030年までに、温室効果ガス55%削減を目標に掲げ、実践を始めていること。非常に野心的な目標を掲げ、積極的に実施していることは、他の都市に対しても良い影響を与えると感じた。 | 女性 | 50代 | まあ参考になった |
| 8 | 環境白書や北海道・札幌市の環境政策を詳しく聞かせ頂くことが出来、日頃参加している環境出前講座(青森県環境生活部環境政策課主催)の内容に共通する部分や新しく学ぶこともあり、とても有意義に感じました。 | 女性 | 70歳以上 | 大変参考になった |
| 9 | 照明、冷蔵庫、洗濯機等の省エネ化とプラスチック塵の削減を今なお実施します。 | 女性 | 70歳以上 | まあ参考になった |
| 10 | 札幌市の取り組みについて興味深く聞きました。環境局の林さんとお話しましたが、市民の理解と協力が必要だと思うのもっと市民に浸透する方法を考えて取り組んでほしい。 | 女性 | 70歳以上 | まあ参考になった |
| 11 | 札幌市の環境政策が参考になった | 男性 | 30代 | 大変参考になった |
| 12 | 現在、業務でゼロカーボンに携わっているが、国・世界レベルの内容は知らないことが多く、白書の内容を簡潔に説明していただき、とても参考になった。 | 男性 | 30代 | 大変参考になった |
| 13 | 札幌市の6章資料が具体的で良かった | 男性 | 40代 | 大変参考になった |
| 14 | 国、道、札幌市のそれぞれの取組が比較でき、たいへん参考になりました。 | 男性 | 40代 | 大変参考になった |
| 15 | 行政の計画策定支援を行っているため、具体的な取組等について参考になった。 | 男性 | 40代 | まあ参考になった |
| 16 | 自治体職員なので、札幌市さんの取組は非常に参考になりました。 | 男性 | 40代 | まあ参考になった |
| 17 | 政府の環境負荷の低減に対する根拠(数値的現況把握)が理解できた | 男性 | 50代 | 大変参考になった |
| 18 | 国・道・札幌市と幅広く取り組みの概要をお聞かせいただけたことは有益でした。他方、企業として取り組むべき環境課題を考えるベースとして白書の理解を深めることを目的として参加したので、白書の内容についてはより掘り下げた説明があれば、なお有益だったと感じました。 | 男性 | 50代 | まあ参考になった |
| 19 | 始めて「環境白書を読む会」に参加させていただきました。大きな取組としては理解できるが、首都圏、都会、田舎、地域差について課題もかなり違いがあり、そういった一歩踏み込んだ内容が聞きたかった。 | 男性 | 50代 | まあ参考になった |
| 20 | 講義名が「令和3年度環境白書を読む会」となっているが、説明内容が難すぎて非常につまらない。平日の時間帯で、講義を受ける者の対象をどの年代として講義しているのかまったくわからない。担当者は自分の持ち時間の中で職務範囲の資料内容を説明するだけではなく、それぞれの立場の中で、このことは説明したいこと(①これは重要で、みんなに行なってもらいたいこと/②担当者としてこのことは知ってもらいたいこと/③そのなかで、自分はこう考えていること)などの説明内容であれば、生き活きとした講義内容になったと思います。 | 男性 | 60代 | あまり参考にならなかった |
| 21 | これまで多方面から情報は見聞きしていましたが、自分自身の行動としてどうかをあまり深く考えてこなかったもので、全てが参考になります。今後の日常生活を考えるヒントになった。 | 男性 | 60代 | 大変参考になった |
| 22 | 今後の環境経営を考えるために役立った。 | 男性 | 60代 | 大変参考になった |
| 23 | 国、北海道、札幌市の環境政策並びに取組の理解に役立った。「ブレイクアウトルーム」システムで意見交換することができ、他の人の考え等を知ることができ良かった。 | 男性 | 60代 | 大変参考になった |
| 24 | 2050年カーボンニュートラルに向けた取組みやSDGsとのつながり、企業のみならず家庭での取り組みなど | 男性 | 60代 | 大変参考になった |
| 25 | 各立場における環境政策・環境施策の理解を深めると同時に、北海道内の多くの方々とのディスカッションを通していろいろな考え方があり、今後、待たなしで対応を迫られるこれらのことについて共に歩いていく下準備の一部として貢献できたと考える。オンライン下でのディスカッションは刺激的だった。 | 男性 | 60代 | 大変参考になった |
| 26 | 環境省の取り組みについて分かりやすく示していただいた。 | 男性 | 60代 | 大変参考になった |
| 27 | 政府の政策を、北海道や札幌市などの自治体がどのように捉えて、身近な政策としていくのかについて考えるきっかけとなった。 | 男性 | 60代 | 大変参考になった |

| No. | 内容 | 性別 | 年齢 | 評価 |
|-----|--|----|-------|----------|
| 28 | 日本政府や北海道、札幌市の環境政策の理解に役立った、今後の日常生活を考えるヒントになっ | 男性 | 70歳以上 | 大変参考になった |
| 29 | 環境白書を読む会はこれまで数回参加していますが、環境省のほかに北海道や札幌市の環境政策をじかに聞くことができるとてもよかったです。 | 男性 | 70歳以上 | 大変参考になった |
| 30 | 環境課題の背景や取り組みの具体例のいくつかを知ることができた。 | 男性 | 70歳以上 | 大変参考になった |
| 31 | ポイントを話してくれたので参考になった | 男性 | 70歳以上 | 大変参考になった |
| 32 | 環境に影響が大きいとおおさら感じました。家庭でできる省エネを実行していきます。 | 男性 | 70歳以上 | まあ参考になった |
| 33 | 北海道・札幌市のゼロカーボン政策について、理解を深めることができた。 | 男性 | 70歳以上 | まあ参考になった |
| 34 | 環境省、北海道、札幌市の環境政策、環境への取り組みを理解することができた。また、環境に関する新しい情報を入手することができた。 | 男性 | 70歳以上 | まあ参考になった |
| 35 | 国の方針、道及び札幌市の最新の取り組み状況を知ることができた。 | 男性 | 70歳以上 | まあ参考になった |
| 36 | 私生活との調和が難しい | 男性 | 70歳以上 | まあ参考になった |
| 37 | 北海道の環境政策の理解に役だった。 | 男性 | 70歳以上 | まあ参考になった |
| 38 | CO2の削減について、目標を定めているがロードマップと手段を定めていないため、可能性に疑問が生じる。少数の事例を示しているが、それで達成するとは思われない。 | 男性 | 70歳以上 | まあ参考になった |

問5 その他のご意見やご感想

(33件)

| No. | 内容 | 性別 | 年齢 |
|-----|---|----|-------|
| 1 | オンラインでワークショップなどができたらより楽しいと思います！（世代いろいろで） | 女性 | 20代 |
| 2 | 質疑応答の時間が十分にあり、とても良いと思いました。事前にメールでプログラムの内容をお送りいただくと良いと思います。（ブレイクアウトルームでの交流を想定していませんでした） | 女性 | 30代 |
| 3 | 環境白書の概要について、もう少し詳しく解説したものをYouTubeや環境省ウェブサイトなどで繰り返し視聴できるといいなと思います。昨年度の概要がYouTubeで視聴できますが、単調で聞き取りづらい。今日解説してくださった方の声は聞き取りやすかったです。沖縄県在住なので、まったく気候の異なる北海道の取り組みは興味深かった。 | 女性 | 40代 |
| 4 | 国の作る政策としての環境問題課題と、北海道→札幌市→とだんだんと身近な問題として考えられるようなわかりやすい内容でした。当たり前の中の今の生活の中で、これなら私にもできる！という環境へのやさしい取り組みを探して行きたいし、発信もしていきたいと思います。 | 女性 | 40代 |
| 5 | このような学習は、たくさんの方に参加してもらいたいと感じます。どんな企画をしたら、一人一人の意識がかわるのかなと…。そんな事を思っていました。 | 女性 | 40代 |
| 6 | 北海道の地元企業の削減取組など、具体的な実践事例を紹介して欲しい。特に農業や畜産業における実践事例など。 | 女性 | 50代 |
| 7 | このような機会がありましたら、また参加させて頂きたいと思います。開催にあたってのご準備や、本番での音声の調整ほか様々なご配慮に感謝しながら聞かせて頂き本当にありがとうございました。担当の皆様お疲れ様でした。 | 女性 | 70歳以上 |
| 8 | 環境に関しての啓蒙活動を今以上にお願いします。 | 女性 | 70歳以上 |
| 9 | このような企画をもっと数多くすることによって道民カレッジ生やその他の健康な高齢層、その他の市民にも浸透させる一助になるのではないかと思います。 | 女性 | 70歳以上 |
| 10 | 旬な話題以外にもダイジェストのような形でいいので多少触れていただきたい（要約した資料のみ配布等でも）。 | 男性 | 30代 |
| 11 | MIT地球温暖化対策シミュレーションには、アンバサダーとして学生や企業にシミュレーションやケーススタディ、啓蒙している方が世界で500名ほどいます（日本人も数名います）。どなたか取得され、道民はじめ様々な場で議論に利用されたら如何でしょうか？（例：政府側として、国民として、事業者として、ベンチャー起業家として、など様々な主体や目的ごとに議論進め方マニュアルなどファシリテーション方法まですべて公開されています）キャリアの差別化にもなるかと思います。ご参考まで。 | 男性 | 40代 |
| 12 | 小グループに分かれての意見交換会での学生さんのサポートがとても良かったです。 | 男性 | 40代 |
| 13 | ブレイクアウトセッションのルームごとの設定人数をもう少し多めに。ブレイクアウトのタイミングで抜けられた方が多数いらっしゃるかと思います。おかげでかなりタイムロスしました。 | 男性 | 40代 |
| 14 | 情報、識見を収集したいので、国の対策に理解していない方々の根拠も知りたい。 | 男性 | 50代 |
| 15 | 意見交換は思いのほか楽しめました。企業の中において環境担当は「やや指向性の異なる独自の文化を持つ人々」になりがちですが、学生・自治体・中央官庁と異なる分野の同志的存在の方々とお話できたことは意義のある体験でした。打ち解けるにはもう少し時間があっても良かったと思います。オンライン形式は時間や場所の制約をクリアしやすく、より幅広い層の方々を呼び込めるのではないかと感じました。 | 男性 | 50代 |
| 16 | アーカイブ配信（録画配信）があると良いと思います。 | 男性 | 50代 |
| 17 | それぞれの担当者に共通して言えることは、白書の資料内容の説明に偏りすぎていることです。限られた時間の中で網羅的に資料内容の説明をするだけでは到底、誰も理解できるものではありません。なぜなら、白書の趣旨あるいは意図していることの説明があまりにも不足しているからだと思います。 | 男性 | 60代 |
| 18 | 意見交換は良かったと思います。 | 男性 | 60代 |
| 19 | 具体的な取組の情報等を紹介していただければと思います。 | 男性 | 60代 |

| No. | 内容 | 性別 | 年齢 |
|-----|---|----|-------|
| 20 | 北海道における夏場と冬場の気温が平年を超えるニュースが多くなっているように感じます。このことは日本のみならず世界的な兆候と報じられています。子供や孫、そして新しい命が生まれ続いていくことを想うと、今すべきことが何なのか考えさせられます。セミナーの開催、ありがとうございました。 | 男性 | 60代 |
| 21 | 運営された方々には多大なご迷惑をおかけしたであろうが、一般人が研究者や学生さんたちと同じ立場で話し合うというのは画期的であり、感謝している。ただ、問題が全世界的な大きな課題であったため、今回の時間では全く不十分で、可能なら続きを実施してほしいと感じる。特に、最後のディスカッションはあれではさわりしか論じられない。加えて、どうしても様子見になりがちで残念であった。ただ、オンラインでこうしたこともできることを知り、今後の生涯学習の場で役立たせていきたい。感謝、感謝です。 | 男性 | 60代 |
| 22 | このような企画は興味を持っている幅広い年代の人が参加できるような広報活動ができると良いかと思います。特に若い人がこのような企画の実施について情報を得ることができる広報の方法を模索しても良いように思いました。今回、学生さんがグループ討議の司会をするなどは授業の一環かもしれませんが、良い方法だと思います。 | 男性 | 60代 |
| 23 | ・微生物燃料電池の研究を更に加速し、活性汚泥を更新すべきではないでしょうか。 ・経済も環境もバランスさせて両立する必要があると考えています。経済性のない施策を提言する前に、ロードマップの明示（米国の様に、開発目標、研究資金支援、事業化支援が見えるように。例、シェールガス、コロナワクチン）をお願いします。明治期には、官製工場の形がありましたが、今は民間丸投げで、リスクが取れません。リスクの取れる海外巨大企業に総取りされ、日本企業の居場所がなくなる？ | 男性 | 60代 |
| 24 | ローカルで自治体が地域のカーボンニュートラルの取り組みをどのように推進しているのかお願いします。大変勉強になりました。ありがとうございます。 | 男性 | 70歳以上 |
| 25 | オンラインで共有の書類を見る際は情報量が多いので、書類はそのままでも構いませんが、特に伝えたいところを何らかの形で強調していただければ、理解しやすかったです。 | 男性 | 70歳以上 |
| 26 | オンラインでの開催はよい方法だったが、ネット環境でない高齢者等にも参加できるには工夫が必要だと思います。 | 男性 | 70歳以上 |
| 27 | 東京にいて北海道の情報が聞けるとはオンラインもいいものです。コロナがおさまっても会場とオンラインの両方があるといいですね。 | 男性 | 70歳以上 |
| 28 | 公共団体で実施した事、その実績のお話。 | 男性 | 70歳以上 |
| 29 | 環境白書についてももう少しゆっくり、時間をかけて説明して欲しかった。 | 男性 | 70歳以上 |
| 30 | 毎年参加させていただいているが、今年はグループ討議が新設されたことが、意外だった。このような取組の情報は、事前に伝わってこなかったもので。全く、知らない人と会話することは、新鮮味が感じられて良かったと思う。若い年代の人と話ができて良かったです。 | 男性 | 70歳以上 |
| 31 | 初めての参加でしたが、全体像の把握が、私は不十分であった。 | 男性 | 70歳以上 |
| 32 | 新型コロナの時代だから、ズーム講習も止むを得ないと思います。 | 男性 | 70歳以上 |
| 33 | 聞きづらいという声が多かった方は、マスクを外して話していただけると良かったのかと感じました。問題は、質疑応答と参加者同士の意見交換です。確かに、スケジュールにはありましたが半ば強制的にルームに招待され、参加者の皆さんが蜘蛛の子を散らすようになくなったのかわかります。事前に参加意思をとって頂くか、詳細をご案内いただいていると良かったのだと思います。取り組みに関しては、賛同致しますが、やはり事前のアナウンスが欲しかったです。 | 男性 | 70歳以上 |